

1. 件名:公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センターの核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時:令和4年7月8日(金)13時30分～14時40分
3. 場所:原子力規制庁10階会議卓 ※TV会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
榎見主任安全審査官、矢野安全審査官
公益財団法人核物質管理センター
東海保障措置センター 東海検査部長 他4名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
 - ・核燃料物質使用変更許可申請書へのコメント回答及び補正方針(東海保障措置センターにおける質量分析計の更新について)
 - ・東海保障措置センターにおける質量分析計等更新後の耐震分類の設定について
 - ・質量分析計とグローブボックスの接続について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	こちら原子炉規制庁の江村です。本日は核物質管理センター10日保証センターの核燃料物質の変更許可申請についてこれまでの面談に、
0:00:14	それは回答と補正の方針のご説明があるということですので、資料についてご説明をよろしく願いいたします。
0:00:23	はい、経営企画部管理センターの長江です。ただいまから資料の説明という形で説明を変えさせていただこうと思いますよろしく願いいたします。
0:00:34	まずですね
0:00:37	カクウ燃料物質使用変更許可申請書へのコメント回答及び補正方針、括弧、東葛全体の提出分析の更新についての資料からご説明させていただきます。
0:00:50	これはですね、前回のベンダーにご提出確認していた資料ですけども、そこでコメントを前回のコメントを受けまして、
0:01:00	変更査定付箋赤文字で記載させていただきますので、今回はその部分を中心にご説明させていただこうと思います。
0:01:09	それでよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:14	が、原子力政策ヤノです説明で大丈夫ですのでよろしくお願いいたします す。
0:01:22	はい、ではかかセンター永井から説明させていただきます。
0:01:26	まずですね、今日自治共通編の方に伝えされておりますですね、殊、次 のページの12のうち、主要施設等の位置構造及び
0:01:38	設備の基準に関する適合管に対する適合性に関する説明書、事故に関す るものを除くの中で、別冊1、補助分析等別冊に関し検討でそれぞれ12 の1項を追加するという、
0:01:54	そういう枠に記載されております。文章の中で、
0:01:58	別冊に別冊に追記という形になりますが、12の1項につきまして赤字に 示す通りですね、この内容を追記させていただこうと思います。
0:02:11	読まさせていただきます。なお、当監査センター共生として衛藤川瀬セ ンターの各施設における評価結果の合算集約を行った結果を以下に示 す。
0:02:22	(2) 遮へいカードセンターの各施設における核燃料物質の使用等によ り、各施設において評価された内部被ばくによる線量と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:34	外部汚染による線量分について、10日センターとしての一般法制線量の評価結果を、藤河瀬センター協定別添資料2、
0:02:44	障害対策所に示す。
0:02:46	次に、(6)核燃料物質の臨界防止、
0:02:50	河瀬センターの各施設における年間予定使用量相当の確認用物質を1ヶ所に集約させた場合の、
0:02:59	委員会の可能性についての評価結果を評価された共通編別添資料3、安全対策書に示すというふうな形で記載いたします。
0:03:09	次にですね、その下の方に書いてあります。
0:03:13	まず別添書類。
0:03:16	変更に係る核燃料物質の使用に必要な技術的能力に関する説明書等家長制センターとあります。
0:03:24	この部分につきましてはですね、組織体制の見直しがあります。その理由書という形で、記載部分をですね、コメントいただきまして、新旧対照表の組織体制の見直しに係る記載適正化説明を見直すということで、
0:03:39	記載の適正化組織体制の見直しに伴う修正ということで、これは現行を令和4年4月現在の組織体制の反映による修正という形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:51	理由付けを修正させていただきました。
0:03:54	次にですね、物件処理に障害対策書、そして別件処理案、安全対策書につきましては、先ほど説明させていただきました、12-1の方に記載を
0:04:09	がありますので、その部分の施設園という部分で飛ぶような形の記載を、を削除させていただきます。あと神戸へ添付書類2と書いてありましての説明と、別添書類に、
0:04:23	それぞれ別添書類3を別添
0:04:26	エムシェルさんを、レジデンシャルさんに修正という形に行わさせていただきます。と思います。
0:04:37	引き続きましてですね、
0:04:40	別冊1、4ページの別冊1保障分析等の方ですけれども、
0:04:46	これにつきましてはですね、1から12の4まで修正する箇所はございませんが、別冊1の所分析等に障害対策書を付け加えるという形で、
0:05:01	別冊1というふうな形で記載をさせていただきます。
0:05:05	安全対策書の方もですね、別冊1保障分析所の、
0:05:10	総理で受けると。
0:05:12	等の安全対策書という形。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:15	で、記載を修正させていただきます。
0:05:19	続きまして、別冊の開発系統です。これも不足分析と同様に、1 から 12 年までに記載は、修正を行っておりません。
0:05:30	同じくですね別冊 2 の監視試験等の障害対策と安全対策ソフトという形で、それぞれ紐付けをさせていただくような形で修正させていただこうと思います。
0:05:46	はい。次はですね、8 ページの別冊 3 新聞適当となります。
0:05:51	棒グラフにつきましてはですね、
0:05:57	1 から 12-4。
0:05:59	の部分につきましては修正コメントございません。
0:06:04	同じくですね、今までの別冊 1、別冊 2 という形でベスタさし分析等の
0:06:11	後に、
0:06:13	障害対策書及び安全対策書という形でご説明をさせていただくような、記載の修正をさせていただこうと思います。
0:06:22	補正方針という形で、今回の修正箇所は以上となります。
0:06:27	引き続きましてですね、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:31	別紙 11 項の修正を、に記載内容についてご説明させていただこうと思 います。
0:06:38	これにつきましてはですね、
0:06:41	前回、W e b 面談でご説明し、いたしました内容から修正した箇所を赤 字で示しております。
0:06:50	そのものを中心にご説明をさせていただきます。
0:06:54	まず、(1)、閉じ込めの機能というところで、新分析等の
0:07:00	嚢胞性物を収納する系統及び機器はという流れで記載されております。
0:07:05	この中の、下の部分ですね、今までは有しているで終わっておりました が、そこに深部必要分析計の真空ポンプ會計をグローボックスする。
0:07:18	に接続しており、資料交換等のために、真空ポンプを呈した状態におい ても十分設計とグローブ比率を維持するというふうな形で、記載を追記 追記させていただきます。
0:07:32	次にですね、江藤(3)の部分で、これは創造的等の部分の記載ですけ れども、
0:07:41	もうこの中で、(2)の2、集うこのパリティー照会における専用の部分 におきまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:49	今までですね、
0:07:51	評価結果、につきまして、1.0m S v という 3 月当たりという記載がありました。1.3 という形を下回ることをですね、明確に伝えさせていただくようこの赤字の部分を、
0:08:06	追記させていただきました。説明をさせていただきます。
0:08:10	動向には表 (2) -1 にすべて
0:08:13	年間で使用料前、
0:08:16	使用量全部が貯蔵先として、確認業務室からのガンマ線中性線源管理協会における、
0:08:23	線量を求めた。なお、附属の管理区域境界及びにおける専用について、保管室様における実効性に初動間線量の評価算定の通り、そのための
0:08:36	動向と隣接を隔てるを最大とする昇格をするため、本決を参照とした。
0:08:43	同外壁の管理境界は、を有するため、
0:08:46	層厚では、2.09 枚年上パートを推測でき試験結果より、3 月な実効線量は 1.0mm 仕入とか 30 分となり、
0:08:57	通報の管理強化及び線量は線量限度、1.3m S v、39 を田丸、
0:09:03	本省間公表の後に進めるという形を修正させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:10	これに伴いましてですね、2 ページの表 5 (2) の 5 の部分につきまして、
0:09:17	評価結果衛生扉における境界における線量実効線量が 2.09、
0:09:26	マイクロシーベルパワーという形で 3 月あたりは 1 点で×2 シーベルト パー月毎という形で記載がなっております。
0:09:37	幸運につきましてはですね、様式 2-1 に記載されておるという形でこの の部分もですね、
0:09:45	わかりやすく、記載を修正させていただきました。
0:09:50	普通の分析等総合対策所、2.2. 3 表現館示す保管室確認における実効性 の合計値は、4.31 マイクロ寝具%なり、本値は、
0:10:04	2 の貯蔵室課長分。
0:10:07	2.7 枚として%オープンされている、本貯蔵室から寄与する線量を以下 の表にして、
0:10:14	なお、補 4 と大坪等は、を有し線量評価時の社員に対して考慮されてい るため、
0:10:22	管理部長会の整理を評価する上で、数え圧を考慮した値を用いという形 で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:28	記載の主張を作っております。
0:10:32	この部分が社員における部分の修正箇所となっております。
0:10:38	次にですね、
0:10:40	4 ページの (8) 地震による損傷の防止ってということで、
0:10:46	ここの部分につきましてはですね、新しい更新する必要の設計と、グロー ーボックスについては新規制基準に対応すると。
0:10:55	こういう形で、赤字の部分を追記しました。
0:10:59	本施設の耐震設計は核燃料施設、
0:11:04	安全審査指針の宇井発電所、発電用原子炉施設に関する、
0:11:10	耐震設計審査指針を参考とし、
0:11:13	また更新するグローボックス分析必要分析については、
0:11:18	確認業者の使用等に関する規則、主要施設の位置、構造及び設備の基準 に関する規則及び労基署等規則の 1 組、
0:11:28	規則の解釈グループプラス分類として、建築基準法施行令 88 条第 1 項 による求まる地震層せん断、
0:11:37	形成時期、重要度に応じた、あります係数を乗じて行う。
0:11:41	各建屋、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:42	機器の耐震分類及び真島地形水乾燥するという形で記載しております。
0:11:49	上記により、必要分析、
0:11:52	新分析の建屋はE +の施設ある。
0:11:55	耐震設計はいずれも静的設計法で計算されており、設備は剛構造である。平均NG30以上の後、菅層の支持基盤で、
0:12:07	交付等による杭基礎によって建屋建設は、また、洞口分析中分析計等は、耐震Bクラスで形成されている。なお、
0:12:17	グループ構成するブロックという分析、必要な設計は使用する。
0:12:23	確認事務所の数量が、使用施設の新規整備基準における、
0:12:28	安全上重要な施設の選定時の専用より少ない値であり、その破損によっても公衆への口銭値の影響が比較的小さいもらうことから、耐震分類を従前同様に、Bクラス、
0:12:40	という形で修正させていただきました。
0:12:48	他はですね、前回の同様の記載となっております、この別紙11項の修正及び記載内容につきまして、
0:12:57	九州坂田は、以上となります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:01	引き続きましてですね、10日の修正日記載内容についてご説明させていただきます。
0:13:09	この部分につきましてはですね、新しい項目名で全体の概要について説明させていただきます。
0:13:17	先ほどの11項の記載のご存じベターとなる部分での内容が記載をさせていただきますので、
0:13:25	(1) とじ込み機能につきましては、
0:13:29	事務的等については侵入適所対策所に、閉じ込め機能の参照という形で、記載を形としております。
0:13:39	庄子分析等についてはですね、閉じ込めの機能ということで、この施設において、落とせるグローボックス風土を撤去されている。
0:13:47	また廃棄施設の地域対愛せ
0:13:51	IT施設及び自治体施設を有していない。
0:13:54	貯蔵施設の形状危害における急遽汚染する恐れの確認、病気は秘密コードにより、また右パークにて中に封入し、新料金収納し貯蔵する。
0:14:07	こたえ、
0:14:08	グループは新分析等においてSMK及び鋼製のドラム缶、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:15	等の曜日に粉乳粉乳梱包され、保存分析等のた施設に移動し、事業化する。
0:14:23	開発検討は、本施設においてほっとするグローブボックスフード提供されている貯蔵施設は有しない。
0:14:30	また、廃棄施設のうち北井設備及び喜多駅体制は有しない。
0:14:35	本設における来た技術は開発検討等、設備的に発生した構成躯体部東海 試検討の解体、固体廃棄物へので保管するものであり、生命性及び鋼ペ ースアウター等に振りポンプを設置。
0:14:53	次に、者です。新分析等は新宮関と正月対策調査法制業務従事者の被ば くを参照ということで、
0:15:02	細田野瀬鬼頭につきましては、先ほど 11 の項目で説明した内容の
0:15:10	線量の結果を記載した、記載しておりますので、説明は省略させていた だきます。
0:15:16	開発検討につきましてはですね、監視試験等の障害対策所に連系作業を する。
0:15:23	作業者の被ばく参照という形で記載が飛ばさせていただきます。
0:15:28	括弧 3 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:31	火災等による損傷の防止ですけれども、その心分析等については、安全対策所印加臍帯慶州考慮を参照するようにしております。
0:15:42	9分ほどの積等折り返し検討も、それぞれ安全対策所の火災事故のところに、賛成するようにしております。
0:15:52	(2) 立入の防止、館
0:15:54	チーム防止、心分析等につきましては、1が、2番に管理区域内の壁作操作とかII育成を努め設ける。
0:16:04	業務上立ち入る者以外の者がみだりに周辺監視、
0:16:09	そっちのことを制限するため、
0:16:12	当該区域の境界にあって、そのほか、侵入防止設備または標識を止めて、
0:16:19	ここまでし分析等は5月申請内容と同じですけれども、同じく支笏分析等と監視検討は、新宮関と同様な形で記載をさせていただく予定です。
0:16:32	(5) はありませんで、(6) 核燃料の臨界防止、
0:16:37	チーム的なピット安全対策所の4委員会の管理部分を参照させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:45	普通分析等と開発検討も同様に安全対策所 4 臨界管理の部分で参照するようしております。
0:16:54	(7) 主要駒井経済対象施設の地盤ということで、新分析等は、地震の発生によって生じる恐れがある使用前検査対象施設の、
0:17:05	安全正規の送信比率構成による構成の影響程度に応じて算定する。
0:17:11	地震力、
0:17:13	にあっては供用中等は耐震重要度、重要施設に、
0:17:19	大きな影響を及ぼす恐れがある地震における加速度によって対応する、
0:17:25	対応した場合においても施設を十分に支持することができる地盤に設ける、なお、
0:17:30	導管センターに耐震重要施設はないという形の記載を、お上手適当お返し検討も同様にお伝えをさせていただき予定としております。
0:17:41	次に、2 ページの大地震による相乗防止ということで、新宮関等安全対策所 5.1 地震及び改善を参照させていただきます。
0:17:54	普通分析等開発検討も同様に、安全対策十河を地震対応による機械、
0:18:01	地震を訴えるという形で、内容については、あそこの項目に飛ぶように、記載を参照させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:10	(9) 津波による損傷の防止ということで、心分析等につきましては、安全対策者の有無の記載というと、
0:18:21	の記載とともに、東海村で出されております津波及び洪水土砂災害のハザードマップの部分を、
0:18:31	湯表という形で入れまして
0:18:35	追記をさせていただきます。
0:18:38	夫婦の積等は、津波による投資の防止ということで、本施設は海岸から製造には 900 メートル。
0:18:45	最寄りのパターンで、時間南方に約 1 キロ離れ、海拔約 20 メートル地点に位置しており、
0:18:52	高潮、津波及び大勢被害受けをする。
0:18:56	なお 19-19-2 に、一体効果を示す津波ハザードマップ、洪水土砂災害ハザードマップを示すという形で、新分析等要員増の製作図を載せま
0:19:09	開発検討も、安全達成の方に来たぞというような形になりますが、
0:19:16	新分析等と物同様に東海にあるハザードマップを追記させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:25	エイズ外部からの衝撃による損傷の防止ということで心分析統合につきましては、本施設は想定される地震現象。
0:19:35	が発生した場合においても安全機能を損なう行わない。また、施設内またはその周辺において想定される施設の安全性を損なわせる。
0:19:45	原因となる事象であっても人員を人員によるものに対しても安全機能を損なわないという記載をさせていただきます。
0:19:54	ほとんどの積等は、新分析、同様な記載をさせていただきます。
0:20:01	監視検討につきましてはですね、懇切はプルーム・テック通り新宮関と隣接しており、
0:20:08	これまで同様に想定される地震現象が発生した場合においても安全機能を損なわない。
0:20:15	また、施設内またはその商品において想定する施設の安全性をその原因となる恐れが中学との事業に対しての安全機能。
0:20:25	こうならないという形で記載いたします。
0:20:28	次に、11、施設し使用前検査対象施設への人の不法な侵入の防止、
0:20:38	心分析等につきましては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:40	10日の扶桑センターの使用前検査対象施設には補助的とか試験という新分析等が、
0:20:48	これら施設への人の不法の侵入施設に不正リーバ発生または、
0:20:55	用粘性陰性を有する物件そのほか、次、被害を実質被害を与え、または、他の物件を損傷する恐れがある物件が持ち、
0:21:07	思われることを申し合わせというもので、説明は不正アクセスを防止するため、
0:21:13	この内容につきましては細江分析等々ような形を記載します。
0:21:19	開発検討につきましては、10日のプレゼンターの使用前検査対象施設には、附属的統括検討地震分析等があり、これら施設への
0:21:29	人の不法な侵入設備、
0:21:31	新湯施設爆発または、
0:21:34	院生を有する検査を、
0:21:38	他1に低い値または、
0:21:40	他の物件を損傷する恐れのある物件が持ち込まれることを構成する設備のペースということで、契約鉄棒設置設備のみをちょっと削除して開発検討を記載しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:53	図に一斉にある項目の防止ということで
0:21:57	新分析等におきましては、本施設はその施設内における溢水が発生した場合においても安全機能を損なわない。
0:22:05	12、本設 9 分につきましては、本施設において、施設内に柘植水道配管等の間の溢水による損傷が相似、生じない。
0:22:17	これは開発本部同様に記載させていただきます。
0:22:22	13 化学薬品漏えいの当初の防止、新分析等につきましては本施設は、その施設における化学薬品漏えいが発生した場合においても安全機能を損なわないと。
0:22:34	いう記載を行います。
0:22:36	開発検討不足分析等は、本施設では施設内において活動役員を取り扱う分析作業試験等が行わないため、化学薬品の漏えいは生じないという記載をさせていただきます。
0:22:50	14、機械物、その表の防止、新分析等は、本日は、その施設内の機器または再三の破損 2 と資産別により、
0:23:00	安全機能を損なわないと記載させていただき、補助の積等と書い試検討は、本施設は分節改良試験を行わないため、飛散物の原因となり得る。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:11	可燃性ガス各役員改正期間等を取り扱わないことから、
0:23:17	産物及び安全機能を損なわないという記載をさせていただきます。
0:23:23	15時という欄をした安全機能の確保ということで、
0:23:27	清水木とは施設は、本施設は施設の安全機能の重要度の低機能、その機能を確保されているように、
0:23:35	なお、公開センターに安全上重大施設は存在しないという、させていただいて、
0:23:40	補助のちょっとお話検討は、同様の記載を行います。
0:23:46	環境情勢を考慮した設定ということで、16、新分析等につきましては、本施設は、通常時及び設計評価事故時に想定されるすべての環境条件のうち、安全機能が発揮できる。
0:24:01	これは適当と同じ記載をさせていただきますして、開資金等は、本施設は、増便しており心理的等に設置しており、
0:24:11	環境条件の考慮としては、これら施設と同様であります。通常両設計評価事故時に想定する施設の環境状況に応じて、安全機能発掘及び追加させていただきます。
0:24:26	17件ずつを設計した考慮させて、新分析等に変更ございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:32	補助的等につきましては、本施設の安全機能確認検査または試験及び当該安全機能訓練に
0:24:40	維持するための一つ。あとは修理ができるという形で、これは開発検討の記載を行います。
0:24:48	10月使用前系の対象施設の共用新分析等には変更ございません。
0:24:54	分析等々は水道につきましては、本日は深野、原子力施設または等をシヨールセンター内の負担使用施設とは登用がないという記載をさせていただきます。
0:25:08	19 誤操作防止、新分析等に変更ございません。
0:25:12	開発検討につきましては、本設は核燃料物元通りをセーブ対決他を行うものであり、
0:25:19	利用施設として核燃料物を使用するものではないことから、盤の配置、操作器具等の想定留意するなどの補足誤操作を防止するため、
0:25:29	設備対応を有しない。
0:25:32	開発検討は、本施設は法制答え廃棄物の保管を行うものであり、使用施設として、確認情報等を使用するものではないことから、盤の配置等、
0:25:44	一般部の創成流出等などの誤操作を合成さらに措置対応を要しない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:50	としております。
0:25:53	20、安全避難通路等で、新聞石炭名簿はございません。
0:25:58	僕分析等につきましては本施設には、管理区域内に従事者のための緊急脱出及び避難誘導灯を設け、
0:26:08	これは開発検討と同様の記載を行います。
0:26:12	21 設計評価事故時の法制障害防止、新分析等につきましては、本センターの使用前検査対象施設において想定する。
0:26:22	設計評価事故において、周辺監視区域の外の
0:26:27	公衆に著しい放射線障害を及ぼさないとさせていただきます。
0:26:32	で、9 ほど分析等開発検討も同様とさせていただきます。
0:26:38	20 日、消防施設で、本震分析等につきましては、
0:26:43	本設の貯蔵施設が確認による増挙動をするための施設または設備を設け、
0:26:50	核燃料物質を貯蔵するために必要な容量を有する六つ、また、本設防止設備は標識を設け、確認利用率の範囲中、
0:27:00	搬出する場合、その他、特に必要がある場合のぜひ施設または田尻制限措置を講じ、確認業務用を締結する必要はない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:10	なお、新設のある仕様書どうしても、
0:27:13	運用、
0:27:14	貯蔵庫が9台あり、
0:27:16	その合計容積として8.78立米の
0:27:20	労働能力あるところから浅いtheissue能力現状先ほどために必要容量を有するというふうな整理をしております。
0:27:30	それぞれの積等につきましては、内容はほとんど一緒に、集う量の部分で、施設の貯蔵所に、
0:27:38	その7が7であり、その合計容積として3,1080.5法律があることから、最大収納量の削減ルールを貯蔵するために必要な容量を有すると記載が、こうする予定です。
0:27:53	サービス検討につきましては圧壊付け検討においては製造施設、技術支援というふうに伝える。
0:28:03	23、1施設です。チーム適当につきましては、本施設の配置設備は、管理区域内の人が立ち入る場所及び周辺監視区域の、
0:28:14	外の空気中の構成物の方を低減できるよう、使用施設等において発生する廃棄物を処理する能力を有する。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:24	また、周辺、
0:28:25	監視区域の評価における水中の方生物濃度を低減できるよう、
0:28:29	使用施設等において発生する法制御処理能力。
0:28:33	それを廃棄施設においてちょっとは放射性廃棄物の保管して行わない。
0:28:38	なお、文節の配給初動の床面積、必要量は 21 平方メートル。
0:28:45	250 台、エイクト廃棄物 5 立米 20 リッター専用。
0:28:51	7 立米。
0:28:53	20%1450 個及び 200 リッタークラブから 20 分を自動化することができる。
0:29:01	保存分析等につきましては、本施設は、大瀬福田技術は容器乳腺というところを一条間する。
0:29:09	これらは空気中の放射性物質が飛散する恐れがないため、北相木設備を有しない。
0:29:15	また、液体技術発表ないため液体廃棄物として導入したい。
0:29:19	本日の答え施設である保管室（1）から保管室、（4）の以下面積及び溶出溶接は合計として 207 平方メートル。
0:29:30	及び 828 条、40 代答え技術を 88 立米。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:37	1立米のコンテナ換算で88基、200リッター、さんざん換算で440本相当を、
0:29:46	一時保管することができるなお答え施設において豊作の環境コーナー、
0:29:53	開発検討につきましては本日は、当開発検討内容、設備的に発生した構成湖西技術お答え施設において保管管理する問題、
0:30:04	これら、先日及びは金戸ダムさん等に導入根拠されており、
0:30:09	風疹縫製部署弾塑性がないため、来たきり施設所有者、また、液体の発生がないため、液体廃棄施設を有しない。
0:30:19	本施設の固体廃棄施設がですね廃棄物保管室1から、
0:30:25	廃棄物圧力の床面積及び必要席は合計として206。
0:30:31	平方メートル及び1006.4立米であり、
0:30:36	答え物124.80円、200リッタードラム缶換算で824等々を、を勘案するとか配置することができるという形で記載させていただきます。
0:30:49	24億1000億円というか設備、
0:30:52	親戚等につきましては、本施設には管理席の法定ですね路線される。
0:30:59	恐れのある場所から採取するものの、報酬や記述より5000円を検討するように必要な引き継ぎを設ける。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:05	音分析等につきましては開試験同様に、施設のうち、密封されていない。
0:31:11	核燃料物を詳細にしないため、5000円を給付する設備を有しない。
0:31:17	A 管設備です。間接に新聞的等は、4 節に今通常時設計事故評価、設計
0:31:30	及び測定する監視設備を有する。
0:31:33	分析等々開発検討につきましては、本設に厚生施設の濃度に線量を勘案
0:31:42	及び測定する監視設備をしたいというふうに記載します。
0:31:46	26、非常用電源設備、新分析等には変更ございません。
0:31:51	普通の積等につきましては、非常用電源設備という形で、本設備は外部
0:32:02	電源系統からの電源が供給電源の供給が停止した場合において、
0:32:13	可搬設備、その他安全機能を確保するに必要な設備を必要することでき
	るように非常用電源設備を有するというふうな形を記載しております。
	開発検討につきましてはですね、本施設には、商用電源制定により影響
	を受ける本庄定数有してにあたり、使用用電源設備を重視しないという
	ふうに記載させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:25	27 通信の設備等設備の往診分析等の変更ございません。ここはトーカロセンターには設計評価事故が発生した場合において施設内、
0:32:36	必要な指示ができるよう設備、警報装置及び、
0:32:41	通信連絡設備のペースという形で、細田分析等から試検討とも同様、試験を行います。
0:32:49	28 はございませんという形で、林ですけども、12 年地方の修正自治体内容ということで説明させていただきました。
0:32:59	引き続きましてですね、
0:33:03	4 名、1 ページの
0:33:05	部分の、
0:33:06	D 層パーセンターにおける必要分水系統更新後の耐震分離設計につきましてご説明させていただきます。
0:33:15	これにつきましてですね、前回の前段時に、説明した資料を、
0:33:20	修正版という形で、
0:33:23	1 と 2 は、内容は、前回ノルウェーと同様でございます、
0:33:29	3、新
0:33:32	規制基準のところですね、設定されております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:36	安全機能、設備事象の選定時の施設周辺環境に及ぼす影響ルールを設置させていただきます。
0:33:43	そのまま、2 ページのところに移っていただきまして、この内容につきましてはですね、2、平成 28 年 3 月、原子力制委員会を提示させていただきました。
0:33:54	核燃料施設の使用に関わる新規制基準の施行に伴う報告に対する書体評価をもとに、
0:34:00	評価させていただきました。
0:34:06	説明させていただきます。既設のグローブボックス以外と同様に取扱制限を設定します。
0:34:13	安全機能等させる事象は、ページの、施設周辺環境に及ぼす影響を確認事務所の使用に関わる、
0:34:21	新規制基準の施行に伴う方法について、
0:34:26	今回被害評価についての報告書の内容をもとに評価を行いました。
0:34:31	なお新設分析等、
0:34:34	医療分設計等はプロジェクト分析、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:37	次に設置する予定でございますが、ここでは、新規制基準の報告書にあるプルトニウム分析のホットセルが、事象条件に近いためその条件をもとに評価を行いました。
0:34:51	評価対象となるプルトニウムの取り扱い量は、2台を組み合わせ、プルトニウム 1.01 分といたします。
0:34:59	新規制基準の報告書の記載にある部分についてそれぞれの化学分析のホットセルと同じ条件といたしまして、
0:35:07	地震において建屋の壁をすれば、シリーズ投入が室内にて建屋の下部から周辺環境に、
0:35:14	こうなるという評価条件です。
0:35:17	その結果、一般報酬の被ばく線量評価結果は 7.6 マイクロ 7610 の安井常務m S v 評価されます。
0:35:26	この結果によりまして、新設する処分水系統の安全機能等設備上発生時においても、
0:35:34	周辺監視基地周辺の一般法令に対し著しい被ばく、
0:35:39	五味シーベルトを超えることがないという証拠はさせていただきました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:46	以上はですね、衛藤部分設計の対し、更新の耐震ルール設定についての説明となります。
0:35:55	最後にですね、1枚また両面の1枚、
0:35:59	この地域等について説明させていただきます。
0:36:03	必要分析計とグローボックス状況につきまして、先ほど説明いたしました核燃料物質使用変更許可申請書ベース%侵入堰等11項、
0:36:15	(1)の閉じ込め機能の規制方針における主要分析報告書の説明について、
0:36:22	説明させていただこうと思います。
0:36:26	更新する必要分析を施設の分析と同様、普通分設計4の普段自分がグローボックス拜命にボルトで固定され接続されております。
0:36:38	これはですね図の1-2にあります通り、両ボックスに必要部数兼用元があって、対面で暴走固定されてるということになっております。
0:36:51	この質分析は、方針空間で必要である新使用を前提とするため、高い月三つある有しております。
0:36:59	また1分質量分析してないときでも、必要分析計の4件の負担、
0:37:05	これは山の右側にありまして、扉を閉めまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:13	更新分を実施します。そしてその場合は、たポンプ等を用いて、4限内 部配置方針、法律改正します。
0:37:22	その際の背景、グループ内部へ仰ぐロータリポンプ出て、を通じては、 フローをつないで開始されます。
0:37:32	処分水系の指導交換等によって、蓋開けて作業ください。
0:37:37	必要性懸案はグループと同じ2日間、その分あって2000という形にな っております。
0:37:44	このような形ですね、当社の場合でもあった場合、
0:37:49	基本的にね、グループ内と設計は同じ。
0:37:55	はい。なっております。
0:37:59	駆け足ですけども説明資料の説明させていただきました。
0:38:04	以上となります。
0:38:08	原子炉規制庁のNSAと資料の説明ありがとうございました。それでは いただいた説明について何点かご質問いただければと思います。
0:38:18	ハウツーは一つ目の資料については特にコメントはないですけども前 回の面談を踏まえて共通編の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:29	障害対策所と安全対策車も 12-1 の中の説明資料として進めていただいと、ということとあと記載の適正化というか、
0:38:41	技術的能力の中間の組織の範囲だというところを直していただいたといところまで理解いたしました。
0:38:48	続きまして 11 ポツのところ、
0:38:53	ですけれども、
0:38:55	別紙のじゅ、11 項の修正内容についてですけれども、
0:38:59	まずとじ込み機能のところをですね、こちらも別の資料であわせて設計と塗布、グローブボックス、
0:39:11	別構造について詳しく書いて、説明いただきましたけれどもそれーと沿った形で入っていただいと。
0:39:19	思っております。
0:39:21	念のための私の衛藤池議会が間違っていないのかっていうのを年度考え方にするとということで、今のこの 11 項のところだと
0:39:34	資料交換等のために該当する、書いてあるんですけどこの通って具体的に何を意味するか、何かありますか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:45	はい。格別関連た名前です。この資料交換等の統合につきましてはですね、他にメンテナンス等の部分で書いております。
0:39:59	作成いたします。ありがとうございます。メンテナンス中の、
0:40:06	気密を維持するっていうのは真空ポンプが停止されてる時は、
0:40:12	あれですね先ほどの別の資料であった通り、
0:40:16	ピンクゴムが提出されたときは、基本的にはグローブボックスとイオン室っていうかそこが繋がってる状況になるんですかね。主要交換時はその蓋が開いてるっていうのはわかるんですけど、
0:40:29	メンテナンス中は、
0:40:31	どういう感じになってんすかね。その辺は、
0:40:42	その秘密を有するところのエビデンスっていうか、構造がちょっと、もしわかる範囲でっていう話でいいんですけど。
0:40:57	格別管理センターの名前です。本当。
0:41:00	堰堤の発注においての
0:41:03	蓋をする状態ですね、機密は最終的にグローブボックスの方に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:09	流れていきますので、一応、どんな場合においてもですね、はい規定等はすべてフローボックスの方に流れて気密を維持されてるという認識でございます。
0:41:19	原子力規制庁の谷津ご回答ありがとうございますとなると資料交換中の繋がってる4ヶ所の蓋の部分が行って、同じぐらいの負圧になるんだけど
0:41:31	はい。グローボックスを通じて背景引いてるので君津コア土岐三井されるっていうと、メンテナンスのところで二つしまって、基本真空ポンプが停止した場合においても
0:41:43	ポンプは停止してますけど繋がってはいるので、そこからグループの方がよりも分析の方が、唯一というのは真空それそういうのを
0:41:57	そっから繋がってはいるので、新宮ポンプは全社としても繋がっているのでグローボックスを通じて排気系統に、
0:42:06	配布するから、系統維持すると、いずれ先生を
0:42:10	繋がって、繋がっている構造グローボックス分析が繋がってる大津なのでそれをもって、
0:42:16	比率、すべての場合においていけると維持すると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:20	ということで理解をいたしました但それだ間違いないでしようか。
0:42:27	はい。格別管理センター長井です。間違いございません。
0:42:30	原則制となりました。承知いたしました。
0:42:33	続きましての部分はずもう、そうですねご説明の通り、既往カーからも変更はなくても記載を新たにさせていただいたということで特に、
0:42:45	コメントはございません。
0:42:47	はい。
0:42:50	続きまして
0:42:52	4 ページ、地震のところ、大地震や損傷の防止のところ 4 ページのところだ、
0:42:59	こちらだ前回のコメントを踏まえて検討していただいて今回の申請に関するところについて明記していただいたということでこれも承知はいたしましたが、
0:43:11	これはもう今回の申請はこれで全員ですけれども、
0:43:16	今後何か設備から追加する場合に、
0:43:19	適用できたような、できるようなもうちょっと何か面的なんですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:24	ていうな記載でも、よかったかなとは思っていますけれども、例えばその何年何月以降に更新なり解体を追加する機器については、
0:43:34	新しい位置構造の基準解釈に基づくクラス分類としてっていうのを質問かなと思ったのでその辺りはちょっと、
0:43:45	今回限ってはこれでいいんですけども今後、次回以降の変更でもいいですけれども
0:43:51	これは
0:43:52	そうです。
0:43:55	申請者さんの方で、適宜検討いただければなと思っております。
0:44:01	その辺はご理解はいただけましたでしょう。
0:44:07	はい。格別管理センターの永江です。当然今回のここはこの記載で次、次回以降の改正時につきましては、先ほど伊奈さんもおっしゃっていただいた形での記載をちょっと修正させていただくことと、
0:44:21	実施したいと思います。
0:44:24	原則成長矢部さん。了解いたしました。あとですね地震のところの後半、なお書き部分のところ、これも別資料でまた状態に、
0:44:32	説明ございましたけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:37	別資料ではですね
0:44:42	また、今回新たに3ポツとして、資料の質量分析、系統更新後の耐震分類の設定についてという資料の3ポツで、
0:44:53	いわゆる安重報告、
0:44:57	と同様な条件で設計した場合、設計でやれと、解析した場合でも米に行かないよっていうことを書いていただいたんですけども、それとあわせて、
0:45:07	この11のところ、11日のところで、
0:45:11	そもそも、
0:45:16	このグローブボックスの分析で扱う、その数量自体が少ないと。
0:45:21	とりあえず核燃料施設分自体が少ないということを記載していただいと、ということなので、私の理解としては、
0:45:31	今回構成する設備の最大限で同じように評価した場合でも、もちろん超えないし、
0:45:40	超えないってことを評価していただいておりますし、そもそも今回構成する機器自体が評価、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:47	その安全報告の時に評価した設備よりも取り扱いそれぞれの取り扱いが 少ないので、
0:45:55	普通かというと、その辺を考えると、
0:46:02	5ミリを超えることがないのでBクラスとしているという説明だと。
0:46:05	いうふうに理解をいたしました。
0:46:08	その辺、そのあたりについては、私の理解の通りで、ただ正しいでしょ う。
0:46:15	はい。格別管理センターの長江です。間違いございません。
0:46:20	原子力生産ありがとうございます。あともう一つのごめんなさい。先ほ どの評価案授業報告に、
0:46:28	基づいて今回評価していただいたというところなんですけれども、
0:46:33	ホットセルに近い条件、気象条件に近いっていうのは
0:46:39	部屋の条件とか、そういうことなんかそれぞれプルトニウムの量は違う けれどもそれ以外の条件が近い位置とか背景とかそういう損益が、そ ういうのが難しいということで
0:46:54	選定された
0:46:55	そういう理解ですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:00	格別管理センターの長井です。はい。グローブボックスの前、体制等を他の形状とかそういう条件が近しいので、今回の評価でし、その条件を利用させていただきました。
0:47:13	原則制じゃない、N-Sは承知いたしましてそれで
0:47:17	ホットセルの方が量も多いし、
0:47:20	ということですわかりました。
0:47:23	11個については個別
0:47:29	はい。そうでした。
0:47:31	続きまして、12の1項の件ですけれども、
0:47:40	こちらも、今回、これが初めてなんですけど、基本的に
0:47:46	安重安全対策書とか障害対象部署に記載がある、建物について等の項目については、
0:47:54	していただいて、ないところについては他の建物を見比べて、同様な
0:48:00	記載にさせていただいてるというふうに認識してございます。
0:48:07	ちょっと気になったのは、
0:48:12	長者廃棄施設のところですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:16	一時保管をすることができるってということで一時保管されてるんだとは思いますが、他の廃棄を行わない。
0:48:25	いう。
0:48:27	要はちょっと、
0:48:28	何か
0:48:30	一時、
0:48:31	他にも一応保管廃棄、
0:48:33	どういう一時的に保管廃棄してるっていうふうに、
0:48:38	なんですけど、永久的なっていう意味で嘘こういう記載をされてるっていうそういう、
0:48:46	理解でよろしいですか。
0:48:53	格別管理センターナガイず、はい。ここの部分で記載をさしていただいたその他背景行わないということで、開発権等々の形で最終的にずっと一時的ではない保管をしているという意味合いで、記載をさしていただきました。
0:49:11	9円。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:12	広くステーションの部屋で、他の功労を見えてるとあれ、あれですか、 一応、
0:49:23	原子力機構に持っていきってというのは、廃棄の方法に関わる、
0:49:29	出ているんですけどよね、確か。
0:49:35	格別管理センターナガイですねそうですね。新聞適用と普通鉄道は、一 定量が変わった時点で、J A 様に、
0:49:49	そして、そこで保管廃棄、最終処分をしていただくという形を、
0:49:55	今は想定しております。
0:49:57	原子力規制庁
0:50:01	想定いたしましたDですのでこの
0:50:04	Aとか保証センターさんの申請書の書きわけで言うと、ずっと保管廃棄 青いておくわけじゃないといったところについてはこういうような形に なって、また一時保管、
0:50:16	をする、保管廃棄施設、
0:50:19	については、こういう記載になっているってことでよろしいですか ただ名称を代替施設自体の名称というか
0:50:28	何ですかいう基準ってのは保管廃棄施設に関する

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:32	基準になると基準要求になると思いますので一時保管だとはいえやっ てる交流としては廃棄、
0:50:40	等は同様かと思えますけどそちらの説明というと、
0:50:45	ですかね、使い分けとしては、
0:50:48	一時保管と保管廃棄ということでちょっと、
0:50:52	ワードを使いワードというかを使い、言葉を使い分けているという、そ ういう説明でよろしいですか。
0:51:01	確かに矢田さんおっしゃってる形で、我々としては、ちょっと検討させ ていただいて
0:51:10	それでこの一番最後の、本施設に於いて縫製廃棄物の保管廃棄は、
0:51:18	行わないということでちょっと削除する方向でちょっと検討させていた だきたいなあと思います。原子力規制庁の矢嶋一時保管するっていうこ とで
0:51:31	保管イコールは私の理解としては一時的に保管廃棄するという理解だと いうことには変わりはない。いいですか。その認識としては、
0:51:42	だから分身分析等々、保障措置分析等で保管廃棄する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:51	だから一時的ですけれども一時的に保管廃棄するっていう認識の理解は、私の理解が間違っていないということでは、
0:52:00	良いですか。はい。
0:52:03	はい。格別管理センターナガイです。はい。認識で間違いございません。原則正社員長沼などは記憶ないというよりも一時的に、
0:52:13	一時的に保管廃棄を行うとか何なんでしょうね、ポジティブ的な。
0:52:18	書き方がよ。
0:52:21	良いかなと思う。
0:52:23	と思いますがご検討いただければと思い
0:52:27	今までごめんなさい。
0:52:31	はい。
0:52:33	特別監査に流して、記載の方は先ほどご説明した通り、ちょっとその部分の方で、
0:52:40	記載を
0:52:41	修正を検討させていただきます。
0:52:44	はい。原則精査、ご説明は理解しましたので
0:52:50	ご検討の上補正修正いただいて補正いただければと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:57	はい。
0:53:08	あと、ちょっと今回ご説明いただいたものじゃないんですけども一番最初の面談でもご指摘いただけてますし、あれですね
0:53:19	解体、
0:53:21	撤去の説明書面談、最初の面談資料でいただいた会社発明者については申請書につけていただくということでは、ではいいですよっていう確認だけなんですけども、
0:53:35	はい、博物館センサーナガイです。解体撤去に関わる説明資料は、資料として、
0:53:44	別添書類4という形で許可状に入れさせて補正を申請をさせていただく予定としております。
0:53:54	ありがとう。
0:53:56	これも一番最初の方の面談で確認したんですけども、廃棄物コンテナも、最終的に車に乗っていくかどうかというのはその方向で検討されてるってことなんですけど。
0:54:12	それはまだ今後も引き続き、
0:54:14	検討されるってことでちょっと参考資料の最後の方に発生量、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:20	ていうところがあったと思うんですけど、
0:54:23	ほかのドラム缶の本数しか入ってなくて、J Aさんに持ってくっ てい う、
0:54:30	ところがあったんですけど、そこは今配給 200 リットルドラム缶として 約 44 本を見込んでおりって書いてあって、ここは
0:54:37	まだそのコンテナ事を持ってるかどうか調整中なのであえて書けな い っていうそういうことなんです。
0:54:48	ごめんなさい、昔の人。
0:54:51	添付書類 2 って書いてある。
0:54:58	核物質管理センターの長江です。先ほどこの後、コメントいただきまし た廃棄物コンテナにつきましてはですね、江藤打ち合わせが新設いたし まして、1 項、
0:55:10	もう、
0:55:12	マグネット部分については、様に引き取っていただけることは、
0:55:17	決まります。
0:55:18	ましたのでその部分については、
0:55:21	はい、はい出せるというような確定をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:25	原子力政策のヤノです。であればソーレも読めるよ。
0:55:30	今 44 本。
0:55:33	だ形なので、
0:55:35	廃棄物コンテナも 0 に持っていくと。
0:55:40	いうところは更新してやる。
0:55:43	す。補正の方につけていただくという理解でよろしいですか。
0:55:52	はい、格別管理センター長井です。はい。この説明資料の、廃棄物の発生量に、
0:55:59	コンテナ愛顧の部分の記載を追記修正させていただこうと思います。
0:56:06	即生産 N - S 承知いたしました。あとちょっと一遍、
0:56:10	確認したい点がございまして、今回
0:56:14	出力計でグローボックスの接続についてという資料で
0:56:19	二つのグローボックスと A 棟の設計の接続状況についてご説明を、詳細 いただいたんですけども、
0:56:27	今回、今あるこの分析グループを改定するってということなんですけど も、真空に使うためのタウンホールとかロータリーポンプ、
0:56:37	というのは、油を用いて

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:42	羽根を改善させて、
0:56:45	侵害するものなのかっていうのが一つのちょっと確認と、
0:56:49	もしそうなんであればそっちポンプに使ってる本油っていうのはどのよ うに廃棄するのかっていうのはちょっと決めて、いただてる資料だと 思えて今回一般廃棄物は発生しないというふうにいただてるんで、
0:57:04	その辺も踏まえてちょっとご説明を、
0:57:07	お願いします。
0:57:14	格別管理センターナガイ率、
0:57:18	先ほどコメントいただきました3報告ロータリポンプにつきましては、 オイルを使っているタイプのを我々が使用しております。
0:57:27	もう一つの方の改定記事に発生した
0:57:31	油につきましてはですね、全員様に早い出せるまでは、
0:57:37	国立管理センターの方で保管し、それについては検討するという形を、 を想定しております。
0:57:45	原則生産へのですであれば、あれ、一体っていうかその油のまま、とり あえず、
0:57:55	も持っておくっていう感じなんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:02	その形で一応保管をするという形を想定しております。
0:58:09	病院職制者です。なるほど。もう、
0:58:15	であればあれですかね、その参考資料、こういう、
0:58:22	ところの液体廃棄物は、
0:58:27	市の
0:58:34	まだ持ってけるまで一時保管をするってことですよね。保管廃棄施設、
0:58:44	いうことはあれば
0:58:46	そういうような説明は、
0:58:50	できます。
0:59:02	はい格別管理センターの永江です。油につきましてはその裁決等の処理については、ちょっと記載を検討させていただこうと思います。
0:59:13	学生さんは承知いたしました。なのでもしかしたらもう1本か2本ぐらい何かドラム缶とか何かもしかしたら、
0:59:21	量が増える。そうか。これ答えだからいい。
0:59:25	大の
0:59:26	まだ本数と保管液化eの廃棄物保管する場所って何かあるのか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:32	保管できる。
0:59:35	最後、
0:59:37	はい。
0:59:50	当間。
0:59:51	格別管理センターの長井です。発生する量としては
0:59:55	法的には 500 c c 程度ですので、保管できる容量は確保しております。
1:00:06	原則、
1:00:09	家許可情報、その一体の
1:00:12	今日他のできるよ。
1:00:16	肝になってるかなあと思ってるわけなんですけど。
1:00:27	何らかの
1:00:27	吸わせて固形化とかそういうわけではないんですかね。だから、
1:00:31	そうすれば一応固体廃棄物、
1:00:34	できない。
1:00:36	けど、
1:00:38	駅の前っていうかダブル

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:41	持ってるっていう感じなんで、
1:00:55	はい、えーとですね、減算一応最終的には全長、ウェス等に染み込ませて処理をするっていうこともですねちょっと、
1:01:04	今、検討しております、それは一応、今後改定請求人伊井は、J Aさんの反映検討して決めたいと考えております。
1:01:16	減速成長のS Rを表示します。特にあんまり決まっ
1:01:21	てないんであれば、
1:01:24	この今の資料、観光資料には
1:01:28	書かなくてもいい、ここに書きちゃうとそれ以外できなくなっちゃうので、
1:01:33	なのでまだ検討中だっていうことですかねいずれにせよ廃棄物として、放射性廃棄物として、
1:01:40	処理をして、
1:01:43	当J Aに持って行くまでは保管して、
1:01:48	いやノってやった時に持ってきますとそういう説明でよろしいですかね。
1:01:55	はい。格別管理センターの長江です。その認識で、まず

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:59	ございません。現職生徒アイナス承知いたしました。
1:02:05	であれば、特に
1:02:09	こちらからの質問は以上に、
1:02:12	有井まで少々お待ちください。
1:02:44	あ、
1:02:47	あれはもう、はい。
1:02:56	学生さんや那須それでは
1:03:00	今回の面談についてこちらから質問以上になりまして、衛藤委員、今補正の準備されてると思いますけれども
1:03:09	核管センターの方から何か質問等ございますでしょうか。
1:03:23	格別管理センターの長井です。江藤コメント等はありません。
1:03:31	はい。原則生産やツアーであればですね今回、特段大きな積事項もなかったもので、
1:03:39	この後そちらで
1:03:41	少し修正するところはあるかと思しますので、
1:03:44	修正していただいても補正の準備手続きをしていただければと。
1:03:50	いつごろに今なりそうですかね、スケジュール的には。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:03	はい。ちょっとですね社内の手続き状況を考えまして、後程メールでご連絡させていただくのは可能でしょうか。現職者承知いたしましたスケジュール確認させていただいても教えていただけると幸いです。
1:04:22	はい。ということで本日の面談、これ以上にさせていただきます。
1:04:27	ありがとうございました。
1:04:30	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。